

[ニューイヤーただいまライブ★2010]

New Year

# TADAIMA

# Live!



Tenor-Sax  
後藤輝夫  
酒田南高等学校卒業

Vocal  
白崎映美(上々颱風)  
酒田中央高等学校卒業



Drums  
高橋徹  
酒田東高等学校卒業



Bass  
日景修  
酒田東高等学校卒業



Trumpet  
中西暁子  
酒田南高等学校卒業



Piano  
渋谷毅  
スペシャルゲスト

酒田出身者による  
スペシャルJAZZライブ  
2年ぶりのステージは、  
上々颱風の  
白崎映美さんに加え、  
さらにもっと  
パワーアップして!  
帰ってきます!

## 2010年1月9日(土)

会場●酒田市民会館「希望ホール」小ホール

1st. 開場●13:15 開演●14:00

2nd. 開場●17:45 開演●18:30

ticket:3,500yen(当日4,000yen)※ドリンク販売あり

- 前売りで完売の場合、当日の販売はございません。
- 当日は託児サービスを行いますので、12月25日(金)まで希望ホールへお申し込みください。

2009年11月21日(土) am10:00よりチケット発売開始

※チケットの取り扱いは希望ホールのみとなります



Percussion  
今村裕司  
スペシャルゲスト

# New Year TADAIMA Live!

酒田出身者によるスペシャルJAZZライブ

## 全国で活躍中の地元出身ミュージシャンが 2年ぶりにふるさとへ帰ってくる!

酒田がこんなにも多くのミュージシャンを生んでいたことを、あなたは知っていましたか？  
2010年のニューイヤーライブは前回のメンバーに加え、上々颱風の白崎映美さんが初参戦します。一流プレイヤーたちが奏でるサウンドで、スリリングなひとときをたっぷりとお楽しみください。



Vocal  
白崎映美 (上々颱風)

酒田市出身。“上々颱風”のヴォーカル。90年、アルバム「上々颱風」でデビュー、91年にJAL沖縄キャンペーンのCMソング「愛より青い海」が大ヒット。スタジオジブリの映画『平成狸合戦ぽんぽこ』の音楽を担当し、木の実ナナ主演ミュージカル『阿国』では、初演以来音楽を担当し、生演奏で参加、白崎本人はお宮役で出演。上々颱風のライブ中ではヴォーカルのほかMCも務め、そこで飛び出す庄内弁や圧倒的なパフォーマンスは観客を巻き込みより一層ライブを盛り上げる。ヴォーカリストとしても様々なジャンルのアーティストと共演し、定期的にソロコンサートも行なうなど活躍の場を広げている。



Piano  
渋谷毅

1939年、東京都出身。ジャズ・ピアニスト、作曲家。東京芸大作曲科時代からプロとして活動する。1980年代後半からは渋谷毅オーケストラを中心に活動。1960年代後半よりは映画、CMの作曲家としても数多くの作品を手がけ、映画『嫌われ松子の一生』で第30回日本アカデミー賞最優秀音楽賞を受賞、CM作品では松下電器の『テクニクス』でACC賞グランプリを受賞している。1999年秋に発表した『エッセンシャル・エリントン』でジャズ・ディスク大賞・日本ジャズ賞を受賞、2001年秋に発表した森山威男とのデュオ作品『シーソー』ではジャズ・ディスク大賞・日本ジャズ賞と芸術祭優秀賞を受賞。



Drums  
高橋徹

1968年、酒田市出身。新潟大学在学中に、ジャズドラマーを志す。1993年上京後、大坂昌彦に師事。椎名豊トリオでデビューし、その後、池田篤、岡淳、岡安芳明、三木俊雄らとセッションを重ね、佐山雅弘、小井政都志とのトリオで、さまざまな音楽を体験する。2001年、中村健吾カルテットのメンバーとして、全国ツアーを行う。2003年には、同カルテットで、Wess Andersonと全国ツアーに参加。2004年、守屋純子4でインド公演など、国内にとどまらず各地で活躍中。現在のレギュラーバンドは池田篤4、上村信4、三木俊雄フロントページオーケストラ、CrossCounterなど多数。国立音楽大学非常勤講師。



Bass  
日景修

1968年、酒田市出身。金沢大学在学中からビッグバンドに所属しジャズの演奏を始める。さまざまなライブ活動を行い、池田篤、原朋直、山田稔などと共演を重ね腕を磨く。大学卒業後、名古屋に居住し本格的にプロとして活動を開始。名古屋を中心とした活動のほか、吉田正広グループにて全国各地でのツアーを行う。大坂昌彦、川島哲郎、TOKU、納谷嘉彦、小濱安浩、アレンファーマム、ジェフキーザー、ブルースバースなどとの共演。小濱安浩グループにて韓国公演にも参加する。現在は、納谷嘉彦をはじめ数々のレギュラーグループと多くのセッションで活躍中。名古屋音楽大学非常勤講師。



Tenor Sax  
後藤輝夫

1953年、酒田市出身。学生時代から音楽活動を始め、その後数多くのポップスバンドやJAZZバンドのツアー及びレコーディングに参加し経験を積む。最近では自己のJAZZバンド“ごめんね”を結成し活動中。アルバム『TOKYO NIGHT BEAT』を発表。しかしながら、いまだ自分の音が見つからず悪戦苦闘中。



Percussion  
今村裕司

1939年、東京都出身。パーカッションプレイヤー。高校時代から活動を始め、松岡直也、渡辺貞夫、日野皓正、日野元彦、今田勝などのグループに参加。1980年代には高橋知己との双頭グループや、本田竹曠のグループで活動。その後、自己のグループを中心に活動している。リーダー作『エアー』『ユージン・レインボー』など。サイドマンとしては多数の参加アルバムがある。2007年春に、後藤輝夫とのコラボレーション・アルバム『ビート・フロム・ジ・アース』を発表。



Trumpet  
中西暁子

酒田市出身。父親の影響で幼い頃よりサッチモ、マイルスを聴く。小学校でトランペットと出会い、山響の井上直樹に師事。洗足学園短期大学にてクラシックを富田悌二に師事。在学中、原朋直、大坂昌彦、quintetに衝撃を受け、卒業後同大学ジャズコースへ。原朋直に師事。在学中より活動を始め佐山雅弘などトップミュージシャンと共演。2007年山形国際ジャズフェスティバルに自己のバンドで出演。2009年、Do! JAZZ洗足に出演。同年、横浜ジャズプロムナードのコンペティションバンド部門で最優秀賞を受賞。現在東根市に在住、山形県内、仙台、関東で活動中。仙台ジャズスクールの講師。